

前月比
人口 72,619 (+7)
{男 34,727}
{女 37,892}
世帯数 21,243 (+86)

おおだて

6月1日号 (No.300)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 49-3111
発行年月日 — 昭和56年 6月1日
発行日 — 毎月 1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布
しています。届かなかったり、配布が遅い
ときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)



わたしこんなにゴミを拾っちゃった——長木川クリーアップ

美しい自然と心・郷土愛をみんなと共に



トラックも大いそがし

好天に恵まれた五月十七日、長木川と市民の森でクリーンアップが行われました。当日は小学生をはじめ、町内、事業所などからおよそ二千五百人が参加、作業服に長靴という姿で熱心にゴミを拾っていました。ここ数年クリーンアップ作戦もすっかり市民の間に定着しており、公共の場に捨てられるゴミも少なくなってきたとのこと。

作業は例年より短かい一時間余りで終わり、参加者全員に花の種子のプレゼントがありました。

また今日五日から十二日まで環境週間。これを機会に生活環境や自然環境に対するわたしたちの責任と義務を自覚し、よりよい環境をつくる努力と決意を新たにしたいものです。



ガンバッテくれた南小の生徒たち

広 報 歳 時 記

6 月

陰暦異名・水無月(みなづき)
花 暦・花菖蒲(よいおとずれ)
誕生石・パール(健康・長寿)

計 量 記 念 日

7日は計量記念日です。精密な計器類は私たちの身のまわりにはいろいろありますが、いつでも使える一番簡便なばかり、「手ばかり、目ばかり」をもう1度思い出してみましょう。「手ばかり」は手首から中指の先端まで、手のひらの幅、親指の長さ、小指の先などが長さの基準になりますから、自分の手の各々のサイズを知っておくと料理、工作、裁縫などで大きな長さや量を知りたいとき便利です。

重さでは、卵一個が約50グラムというのを基準にして、50グラムの重さを手に覚えさせてしまいます。慣れると店で品物を持ち上げたときかなり小さな誤差でおよその重さを知ることができます。

そのためには、正確なばかりでそのつど持つて手にどんな重さに感じるかなど確認してトレーニングを積むことです。ものを計ることをすべて計器任せにせず、身についたばかりも大いに活躍させましょう。

<6月上半期の主な行事>

- 1日(月)・水道週間 (厚生省)
- ・気象記念日 (気象庁)
- ・電波法違反防止週間 (～10日・郵政省)
- ・かけ崩れ防災週間
- 4日(木)・歯の衛生週間
- 5日(金)・環境週間 (環境庁)



特選 今村良子さん

(片山町一丁目・26歳)
・市誕生30年の歩みをベースに、未来へ向けさらに飛躍する大館市を表わしています。

市制三十周年記念
シンボルマーク決定!

市制施行三十周年記念の各種記念行事、記念品等に使用する「シンボルマーク」を募集したところ二十七点の応募があり、厳重なる審査の結果、特選には今村良子さんが、また入選には次の五人の方が選ばれました。

なお、特選、入選の作品については、一日から市役所市民ホールに展示いたしますので、どうぞご覧ください。

△入選▽三沢精一さん(花岡桜町) 石戸谷文男さん(根下戸) 阿部清高さん(花岡大森野) 石川博康さん(有浦四丁目) 今村良子さん(片山町一丁目)

"施設めぐり"へあなたもどうぞ

市では、市民の皆さんに市で設置した施設や市内名所・旧跡を見学していただき、大館市に対する理解と認識を深めていただくため次の日程により施設めぐりを実施します。

△実施日▽六月二十五日(木) 午前九時

△募集人員▽

Aコース・産業等施設めぐり——〇〇名
Bコース・社会歴史等めぐり——〇〇名

△申込方法▽Aコース、Bコース別、に市民相談室へ直接か電話(49-3111)で申込みください(なお、定員になりしだい締切ります)。

△申込期間▽六月十九日・二十一日 午前9時から

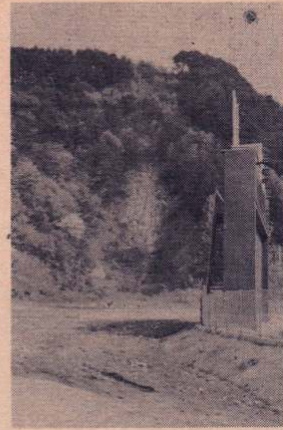
△Aコース▽日本匠工、卸売市場、山館浄水場、肉センター、広域ゴミ処理センター、曲物工場、道目木更生園、市民の森、長根山運動公園、真中ライスセンターなど

△Bコース▽秋田大会館、北鹿ハリストス正教会聖堂安藤昌益の墓、山田記念館、長走風穴など

※当日は昼食、雨具等を持参のうえ、市役所前に午前八時四十分まで集合してください。

長根山運動公園に アストロシャンツェを建設

市では、長根山運動公園内に年中利用できるジャンプ台「アストロシャンツェ」の工事に着手しました。



野球場から望むシャンツェ

建設されるシャンツェは、長根山の既存の七十メートル級ジャンプ台を四十メートル級に改造して建設するもので、総工費は約五千九百万円。

同ジャンツェの概要は、ゲレンデの総面積二千二百九十五平方メートル、アプローチの長さ五十六メートル、傾斜三度五十分、ランディングバーン長さ四十四メートル、傾斜三度、高低差一六十四メートル、P点一四四メートル、K点一五三メートルとなっています。アストロシャンツェは、滑降面にポリエチレンを主原料とし

たマットの上に人口芝生状のものを敷き、さらにこの上にパール状のビーズをまんべんなく敷きつめ、スプリングクレーで敷くことにより、滑走性、柔軟性をだすもので、これによりオールシーズン利用ができることになりました。

建設工事は、七月までに基盤工事を終え、それに滑降面をあげて八月いっぱい完成を予定しています。

長根山ジャンツェはこれまでにも数多くのジャンプ大会が開催されており、とくに昭和三十一年代の全日本大会や国際大会を知る市民にとっては長根山でも一度ジャンプ大会を体験してみたいと望む者がこの数年來高まっています。

＜交通事故相談日＞
6月9日、16日、23日
＜法律相談日＞
6月18日
＜社会保険相談日＞
6月22日
＜国税相談日＞
6月25日

昭和二十六年四月一日、大館市が誕生し、同年八月二十日に発行された「広報おおだて」も、本号で三百号を迎えました。

市民と市政のパイプ役としての責任を果たしているだろうか——そんな疑問を持ち続けながら広報をお届けしてきました。

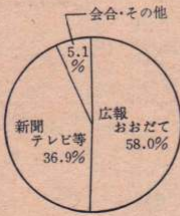
今回、広報三百号の発行を機会に、広報に対する市民のみなさんの考えをお聞きしよう、アンケート調査を実施しました。これからの広報づくりの指針にしたいと思っています。今後とも広報についてのご意見、ご要望がありましたら広報係へご連絡くださるようお願いいたします。

なお、調査にご協力いただいた方には心からお礼を申し上げます。

市政に関することは……

「五八%が広報で知る」

あなたは、日ごろ市政に関することを何で知りますか



広報、新聞・テレビの順になつており、このうち広報紙からと答えた人の年代は、四十代が六十%と最も多く、五十代、六十代、二十代、三十代の順になっています。男女別では、女性の方が広報によって市政を知る機会が多いという結果が出ています。

あなたは、日ごろ広報をおだてを読んでいますか

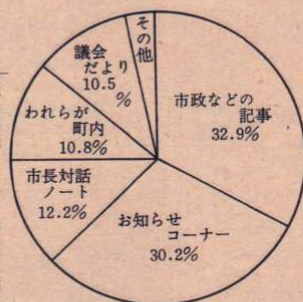
よく読む……五〇・五%
だいたい読む……四三・一%
あまり読まない……一六・一%
全く読まない……〇・三%

「よく読む」「だいたい読む」と答えた人を合わせると九三%以上になります。

「あまり読まない」「全く読まない」と答えた理由については、関心がない、読んでる暇がない、おもしろくない、読むことができない、などがあげられています。

みなさんが楽しく読める広報紙づくりに努力していきたいと思っています。

「読む」と答えた方は、主にどの記事に興味をもつて読まれた記事は、市政などの記事、お知らせコーナー、市長対話ノートの順になりました。



男女別では、「市政などの記事」「議会だより」では男七六・二%、女三三・八%、「われらが町内、わがグループ」「お知らせコーナー」では、男二八・九%、女七一・一%となつており、男性は行政関係、女性はお知らせ関係に興味のあることが伺われます。

広報おだての発行回数はどうですか。(現在月二回)

いまのままで……七九・〇%
回数を多く……一四・六%
回数を少なく……六・四%

広報おだての内容はどうか

読みやすい……二四・一%
ふつう……七一・九%
読みにくい……四・〇%

広報おだてを改善する方法について

改善してほしいというのが全

今のままでよい	69.5%
写真やさし絵をもっと多く	19.0%
文章や漢字などをやさしく	3.7%
その他	7.8%

梅雨期に入り、病菌の最も繁殖しやすい頃となります。健康には十分注意しましょう。

広報「おおだて」が
三百号を迎えて

広報「おおだて」が昭和二十六年に発刊以來、市政三十周年の記念すべき年に三百号を数えるに至りました。市民と共に喜びあいたいと思ひます。この間、いろいろな試練もありましたが、常に市民と共に歩む方針は不動でありました。市民の皆さんのご協力に深く感謝を申し上げます。



No. 32

「母の日」に思う……

「母の日」にふと思いました。私たちの心のふるさと、それは母であり、乳母ではないだろうか。

人間、万物の霊長、結構です。しかし乳類であることも間違いない事実です。

別扱いになっていと言わざるを得ないと思ひます。「与えられるものではなく、自ら勝ち取るものだ」という意見もありましたが、それは現実を正しく見ていないからで、女性性の強い社会こそ、真の民主主義、平和な社会ではないでしょうか。「母の日」にちなんで、そう感じました。

留山健治郎

水道週間

◆水は大切に使いましょう

六月一日から七日までの一週間は「水道週間」です。

水道は、皆さんの健康、生活を守り豊かにするため、一日も休むことなく活動をつづけています。この水を豊かに供給するために、水道についての理解と関心を高めていただき、水道事業の健全な発展を図るための運動が「水道週間」です。水の大切さについては、広報でも昨年の十二月一日号から今年の三月一日号にかけて「水を考える」と題し特集を組んできました。さらに先月中旬から今月初めにかけて市政懇談会として水道座談会も行っています。これからは身近で最も貴重なエネルギーである水に対して一層のご理解とご協力をお願いいたします。



◆水道相談所を開設

期間中は各種行事を予定していますが、六月五日から七日(午前十時から午後五時)まで大町正礼村において「展示コーナー」を設け、水道の水ができるまでのパネルや写真を展示するほか、水道に関連した機器も併せて公開します。

また同会場に「水道相談所」を開設し、皆さんの水道全般にわたるご相談を受け付けることにしています。どうぞお気軽においでください。

広報おおだてに ひとこと



石垣 忠吉さん
(南神明町・76歳)

昭和三十五年(こちろの方)に、ずつと興味を持って読ませていただいていた。最近では少なくなりましたが、いわゆる官庁用語が多く、一般の市民には読みづらいのではないだろうか。わたし個人としては史跡の紹介記事、季節と生活とでもいった、家庭の談話と並び、市民がもう少しあったら、読めば親しめるのではないだろうか。ああ広報か、ではなく、待たれる広報か、あつてほしいと思います。

子どもを持つ主婦の立場として、やはり一番目にするのがお知らせ欄です。健康のお知らせはもちろんです。公民館行事のお知らせも最近ではきたら参加したいと考えています。市長の挨拶も読んでいます。市長さんの対話ノートは、市政を知る意味でも大変勉強になります。必ずついていきます。また、市民相談室など、いろいろと相談、ご意見などが寄せられると思いますが、その中から私たち市民に関係のあるようなものを取りあげてほしいと思います。



山内 美栄子さん
(大茂内・32歳)

テレビ、ラジオで育った私には、身近なできごとを知る場合、どうしてもニュースの早いテレビなどに頼ってしまいがち。新聞をじっくり読むことが少なくなってきました。そこで広報では、一つの事にじっくり時間をかけて特集を組んでほしい。郷土の歴史などは、案外に認識不足で、自分たちの住む町の誕生から今日にいたる経緯など載せてもらえば、多くの市民が興味を持って読むのでは。また、漫画やイラストなどを入れても読み易くなると思うのです。



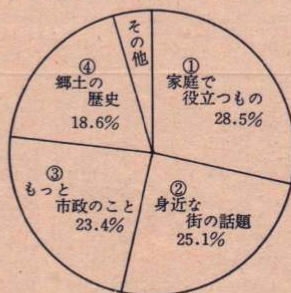
花田 可さん
(十二所・26歳)

市民と市政の

広報「おおだて」アンケ

身近な町の話題や
家庭で役立つものを
——これからの広報に望む——

▼これからの広報で取りあげてほしいものは何んですか



家庭で役立つもの、身近な町の話題、もつと市政のこと、の順になつており、この中でも①は女性から、②は男性からの要望が多くありました。その他としては、行政に関する市民の声を載せてほしい、各町内の話題やめづらしいことを載せてほしい、各部署単位に郷土の歴史を、文芸欄(投稿欄)を設けてほしいなどの要望がありました。これらの要望を順次取り入れて、内容のゆたかな紙面にしていきたいと思っています。

▼広報おおだての紙面の大きさはどうですか

いまのままで……七八・七%
もっと大きく……一三・二%
もっと小さく……八・一%
新聞紙や週刊紙の大きさにしよう(要望が二割以上ありますが、紙面の大きさを改善す

市政に対する 要望はどのへ

市政についての要望や不満があるときは、どこへ
・直接担当課へ 三三・二%
・市民相談室へ 二一・四%
・町内会長や
市議会議員へ 二二・〇%
・市長に直接 五・四%

調査対象……有権者の1% 500人
20代、30代、40代、50代
60代以上の5階層で各100人
抽出方法……選挙人名簿より無作為抽出
調査方法……往復郵送による
回収結果……20代 41人、30代 64人
40代 56人、50代 66人
60代以上 68人
男146人(58.4%) 女149人(59.6%) 計296人(59%)

・その他 一八・〇%
となつております。その他と答えた中には、「どこへ相談したらいいかわからない」「多少のことはまんまん」「隣人と話し合う程度で、その場限りで終わってしまう」などの声がありました。
なお市役所一階に市民相談室がありますので、ほんの小さな問題でも相談してほしいと思います。

市民相談室
491 3111
内線 2114

アンケートの 中の意見から

▼独自のテーマを設けてほしい
▼悩み事の相談コーナーの設置
▼季節と生活とでもいうような家庭の談話と並び、市民の郷土料理のつくり方コーナーの設置
▼市の工事概要を載せてほしい
▼慶弔欄の設置
▼子供に関する記事がほしい
▼文化財を取り上げてほしい

▼横書きにしてほしい
▼穴を開けてほしい
▼表紙を配布してほしい
▼復刻版(縮刷版)を市販してほしい
紙面を大きくするか、増ページをし、余裕のある編集をオフセット印刷にしてほしい。

▼市政についてもう少し書いてほしい
「ああ広報か」ではなく「待たれる広報」に工夫してほしい
「官庁用語」をわかりやすく
▼内容がかわいいで、ユーモアの感じられる人間性豊かな話題を多くすること
▼市長の対話ノートに具体的な構想を時々述べほしい。

以上のような意見、要望が寄せられましたが、これらを反映させた広報紙づくりに努力していきたいと思っています。

広報二百年のあゆみ

広報おおだて創刊号は市制施行後もない、昭和二十六年八月二十日発行されました。一回発行が、昨年四月から月二回発行に変わりました。紙面の大きさは現在のタブロイド判のほかに、四四判の時期もありました。また諸々の事情により一時休刊を余儀なくされた時期もありました。広報おおだて三百号を迎えるにあたり、これまでのあゆみのなかから主なものをひろいあげてみました。

◆創刊号(昭和二十六年八月) B四判・八ページ
人口 二〇、三六〇
◆第百号(四十年四月) B四判・八ページ
人口 六二、二六九
◆第百五十号(四十四年十一月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百七十七号(四十八年二月) B四判・八ページ
人口 一〇四、五五一
◆第百八十八号(五十年九月) B四判・八ページ
人口 一〇四、五五一
◆第百九十九号(五十二年六月) B四判・八ページ
人口 一〇四、五五一
◆第百九十九号(五十二年六月) B四判・八ページ
人口 一〇四、五五一

◆第九号(昭和二十七年六月) B四判・八ページ
人口 二〇、三六〇
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一

◆第九号(昭和二十七年六月) B四判・八ページ
人口 二〇、三六〇
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一

◆第九号(昭和二十七年六月) B四判・八ページ
人口 二〇、三六〇
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一

◆第九号(昭和二十七年六月) B四判・八ページ
人口 二〇、三六〇
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一
◆第百三十三号(四十八年八月) B四判・八ページ
人口 九四、五五一



お知らせ

さわやかな風に乗ってサイクリング

公民館の窓

◆老壮大学
とき・6月10日(水)午前10時
ところ・中央公民館スポーツ館
講師・佐藤文彦氏

16ミリ映写機講習会

とき・6月23日と24日
午前9時～午後4時半
ところ・中央公民館
定員・50名
内容・16ミリ映写機的一般構造等を学習後、実際に操作し、検定を行います。

全県花だん写真コンクール

秋田県花いっぱい運動の会(県新生活協議会)では、六月五日から実施される環境週間にあわせ、花だん作りをしている

鳥海山を登ろう 市民登山

とき・7月4日と5日
ところ・鳥海山
定員・40人
参加費・六千五百円
集合・7月4日午後10時40分
市役所前
コース・市役所前→矢島→蔵川→七高→新山山頂→七高→蔵川→市役所
持物・朝・昼食、雨具ほか
申込み及び問い合わせ
6月20日まで(定員になりしだい締切ります)
大館山岳会事務局
(大町ヨコキ洋品店内)
藤井青果店(御成町二丁目)
主催・大館山岳会

市営田町野球場開放のお知らせ

市営田町野球場の使用を五月三十日から開始しています。同球場は六月末までスタンドなどの改修工事のため、使用を禁止していましたが、工事のじやまにならなくなったが、使用することを条件に球場の貸し出しを一カ月早めたものです。なお、使用申し込みは二週間前から市教委社会体育課で受け付けます。

体育・スポーツ指導者等研修会

各地域で体育、スポーツの指導や普及振興にたずさわっている指導者を対象とした、「第一回地域体育、スポーツ指導者等研修会」が次の日程で開催されます。
日時・6月6日(土)
午後2時～5時
場所・大館少年自然の家
内容・講演及び映画など
講師・伊藤 誠悦氏
渡 昭策氏

申込み及び問い合わせ

参加申込みは必要ありませんので、少年自然の家まで直接おいでください(電話431174)

七月一日は 事業所統計調査

きたる七月一日に、全国いっせいに事業所統計調査が実施されます。
この調査は、統計法に基づいて三年ごとに行われる調査で、全国のすべての事業所を対象とした国の最も基本的な統計調査の一つです。調査の結果は、国や地方公共団体などにおける各種行政施策の基礎資料として、また、事業所を対象とする各種調査の基礎資料として多方面に利用されています。
六月下旬から調査員が事業所を訪問し、調査票の記入をお願いしますので、調査にご協力ください。



7月1日 事業所統計調査

家庭教育相談所を開設します

乳幼児から高校生くらいの子どもをもつ父兄を対象に、家庭教育上の悩みについて直接相談に応じ解決を図る家庭教育相談室を開設します。どうぞお気軽にご相談ください。

△相談日▽

毎週火曜日 午前9時～12時
午後1時～4時

△場所▽

教育委員会社会体育課
電話431111 内線255

△相談員▽

石川アイ氏(元長木小教頭)

日赤水上安全講習会

初心者水泳指導及び救助員養成のための日赤水上安全講習会を次の日程で行います。
とき・6月19日午後1時から
6月22日午後2時から
ところ・大高温泉ホテル
受講料・無料(ただしテキスト代として五百円)
申込・6月10日まで福祉事務所
所日赤担当
電話431111

婦人ボランティア養成講座

期間・6月15日と10月5日(全10回)
場所・青少年ホーム
内容・子どもに関する学習
定員・30名
申込先・6月12日(金)までに教育委員会社会体育課
電話431111 内線255
※なお、ボランティア活動期間として11月から来年3月までを予定しています。

トランポリン指導員養成講座

広く市民の皆さんにトランポリン運動を理解していただき、併せて普及指導員(二種)の資格を取得していただくこと、次により講習会を開きます。
期日・6月20日と21日
午前10時～午後4時
場所・市民体育館
受講料・四千元

自動車税をお忘れなく!

納期限・6月30日
取扱機関・各銀行、郵便局、信用金庫、農協

郵便局からお願い

△ご家庭に郵便受箱を……
大切な郵便物を安全確実に受け取っていただくために、郵便受箱をお付けください。大切な郵便物を風雨から守り、配達もスムーズに行われます。なお受箱のあつ旋は、郵便局で行っています。
△表札の掲出を……
表札が掲出されていないと遅配連、誤配達の原因になります。必ず表札は掲出して下さい。

16ミリ映画を貸し出します

秋田県生涯教育センターでは次の五本の16ミリフィルムを貸し出します。
・よみがえる過疎の村
・消費者を守る会社のしくみ
・わが国の野菜供給のしくみ
・原子力発電と安全性
・期待と協力(各30分程度)
△申込先▽
秋田市山王中島町1の1
秋田県生涯教育センター
電話01881561171

国保係からお願い

昭和五十六年四月一日から国民健康保険被保険者証が更新になりました。三月中に皆さん

お手もとに届くように郵送しましたが、転居先不明で返ってきた保険者証があります。転居されて、市役所に届出していない方、あるいは保険者証がまだ届いていない方は、届出してください。よろしくお願いいたします。
保険年金課国保係
電話431111 内線243

ゴミ収集についてお願い

△ゴミ集荷地にタイヤを出さないでください。
最近ゴミ(一般廃棄物)の集荷地に自動車のタイヤが出されているのが見受けられます。市の焼却場ではこのタイヤの処理はできないので収集していません。ゴミ集荷地にはくれぐれも出さないようにお願いします。
なお、タイヤは大館地区清掃

今月の健康カレンダー

△胃検診
とき・6月5日と6日
ところ・矢立公民館
9日・長太郎落合館
10日・矢立公民館
11日・柏田公民館
12日・花岡公民館
13日・
16日・沼館温泉会館
17日・釈迦公民館
18日・有浦スポーツ館
19日・保健センター
20日・
秋田市山王中島町1の1
秋田県生涯教育センター
電話01881561171

△六十歳誕生日健康相談
場所・各地区定例健康相談会場
時間・午後1時～2時
対象・大正10年6月1日～30日

△健康相談
とき・6月10日(水)保健センター
15日(月)矢立公民館
16日(火)十二所
22日(月)下川沿
22日(月)二井田
25日(木)上川沿
26日(金)長木
検診料・七百元(当日持参)
※申込者は、当日朝食はもち

昭和五十六年四月一日から国民健康保険被保険者証が更新になりました。三月中に皆さん